



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail [desk@nosmoke55.jp](mailto:desk@nosmoke55.jp)  
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201  
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

## 緊急警告 !!

「加熱式電子タバコ」は、普通のタバコと同様に危険です。  
受動喫煙で危害を与えることも同様で、認めるわけにはいきません。

2017年7月21日

一般社団法人 日本禁煙学会理事長 作田 学

加熱式電子タバコには、アイコス (PM)、グロー (BAT)、プルームテック (JT) の3種類がありますが、その基本的な構成、内容はほぼ同一と思われます。

目に見える蒸気は、水蒸気ではなく、プロピレングリコールなどの不凍液の蒸気が主体です。

アイコスの蒸気の内容物は、最近、アメリカ医師会雑誌にスイスの学者が公開しました。

それによりますと、

	加熱式タバコ ( $\mu$ g)	普通のタバコ (ラッキーストライク)	比率%
ニコチン	301	361	84
アクロレイン	0.9	1.1	82
ベンズアルデヒド	1.2	2.4	50
ホルムアルデヒド	3.2	4.3	74

確かに多環芳香族炭化水素類は数パーセントと減少はしているものの、ホルムアルデヒドなどの発がん物質はほぼ従来のタバコと同様でありました。

また、アクロレイン・ベンズアルデヒドなどの毒性物質・刺激性物質もほぼ同様でありました。

ニコチンが少なくなっているように見えますが、喫煙者は代償喫煙行動をします。これは、ニコチンが多くても少なくても、一定の血中濃度に達するまで吸煙をするというものです。そうであれば、これらは普通のタバコと同様の生体作用があると言えるでしょう。

ニコチンは、副腎からのカテコールアミン分泌を亢進させ、血管収縮、血圧上昇および脈拍増加をもたらす、また強力な血管収縮物質である、トロンボキサン A<sub>2</sub> を遊離します。

症状としては、頭痛、めまい、吐き気、倦怠感、咳・痰、喘鳴 (ぜんめい)、気管支炎、中耳炎のほか、目・鼻・耳の刺激症状が考えられます。そして、これらの全ては能動喫煙、受動喫煙ともに生じうるでしょう。

これによって、急性心筋梗塞、冠れん縮性狭心症を含めた狭心症などの虚血性心疾患、冠動脈バイパス後の大伏在静脈グラフト閉塞、ラクナ梗塞やアテローム血栓性梗塞を含めた脳梗塞、くも膜下出血、脳内出血、腹部大動脈瘤の発症、動脈瘤径の増大とその破裂・死亡、末梢動脈疾患、閉塞性血栓性血管炎 (バージャー病) などが考えられます。

すでに受動喫煙に会った化学物質過敏症の患者さんは喉の激しい痛みと同時に呼吸困難を生じています。

また、その性格上、煙が目に見えにくく、臭いもわずかなので、避けることが困難です。

タクシー、レストラン、バーなどの狭い施設・公共交通機関などは特に危険であり、「加熱式タバコ」を容認するわけにはいきません。